



⑪ 額絵「二人折一/収束」
A. フォークナー作
金紗沙入口では、オリエンタルな抽象画と中国家具がゲストをお出迎え。白・黒・朱色の絵画は中国の雰囲気満点。タイトルの意味も考えながら眺めるのも一興。



⑫ 絵(連作)「釣人の夢」W.K. リントン作
三角形に切り取られた4枚の絵画。まるで夢の中にあるようなぼんやりとした色彩と、魚と泳ぐ釣人の姿が何とも妖しく、深い物語が隠されているように見える。



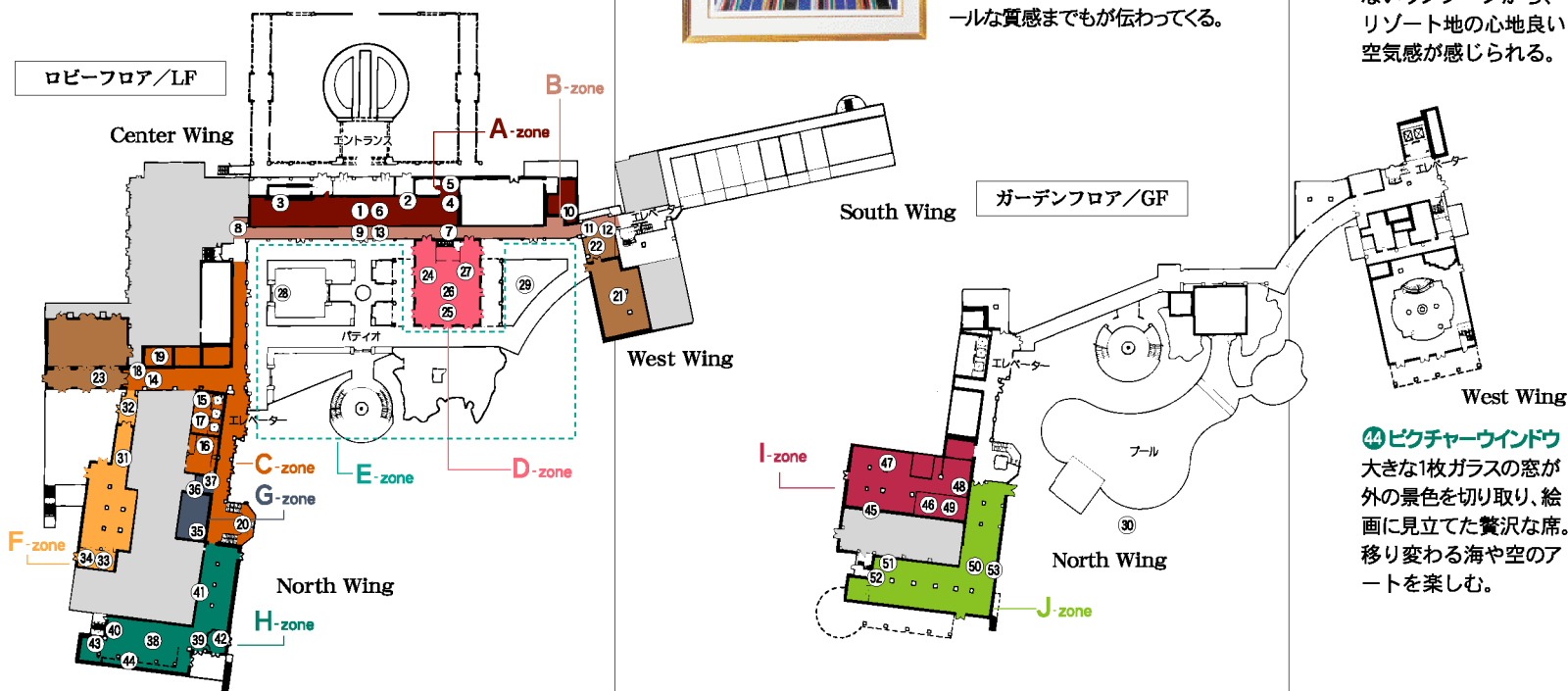
⑬ 額絵「球シリーズ」P. ザレスキー作(イリノイ)
⑭ 置物「壺」フラインツ作
リズム良く弾む手鞠を描いた絵画と、シンメトリーにレイアウトされた壺。ナチュラルな色のまとまりが、個室空間を明るく彩っている。

⑮ 額絵「屏風92-8」S. クニシマ作(名古屋)
大人の空間である腰佐丸にふさわしい端正な絵画。静謐なモノトーン存在感が空間の雰囲気を引き締める。まさに選び抜かれたアートである。



⑯ 額絵「水シリーズ」
B. イソバ作(ハワイ)
波が落ち着きを取り戻した夏の夕暮れの海を思わせる。さざ波の絵画。じっと眺めると、波の音やゆらぎさえも感じられるように心が自然と癒される。

⑰ 額絵「先見者 役者 興者」
D. シャピロ作(ニューヨーク)
一見するとテキスタイルのように見える質感のある絵画。着物の柄にみるような模様がどこか懐かしい。シンプルながらも絶妙な調和を見せる趣のある一枚。



A l i v i l a G a l l e r y



⑱ アイアのシャンデリア
鉄球を中心に放射線状に曲線を描くアイアのシャンデリア。鉄の持つハードな印象を和らげるゆるやかな線は見事なまでに美しく、アイアアートが際立つアリビラならではの作品。



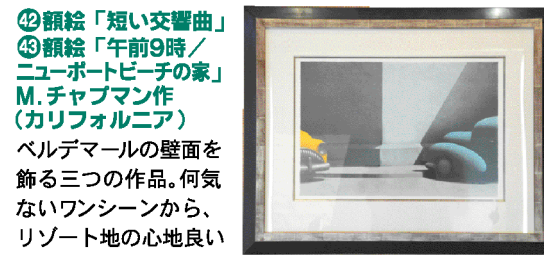
⑲ 額絵「アロハシャツ」R. ゲンタ作
黄色をテーマカラーにシックに仕上げた三枚のアロハシャツ。パイナップル、椰子の葉、ひまわりといった柄が夏を連想させる。きちんと並んだ姿はどことなくユーモラス。



⑳ 額絵「メルカト・ストライプ」
J. スローン作(イリノイ)
銀器に写り込んだストライプの柄を描いた個性的な絵画。映り込みならではのゆがみや光沢を丁寧に描くことで、銀器の持つクールな質感までもが伝わってくる。



㉑ 額絵「6個のトマト/7個のプラム」
W. テイクソン作(ミズーリ)
青緑の背景に真っ赤なトマトを描いた静物画。隣の壁面に飾られた紫のプラムと対を成す。色彩の美しさと、横長のシンプルな構図が洗練された印象を残す。



㉒ 額絵「短い交響曲」
⑬ 額絵「午前9時/ニューポートビーチの家」
M. チャプマン作(カリフォルニア)
ヘルデマールの壁面を飾る三つの作品。何気ないファンシーから、リゾート地の心地良い空気感が感じられる。



㉔ ピクチャー・ウィンドウ
大きな1枚ガラスの窓が外の景色を切り取り、絵画に見立てた贅沢な席。移り変わる海や空のアートを楽しむ。

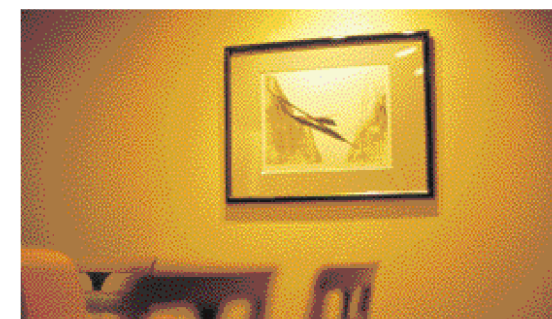


㉕ 額絵「The Shape of Things」G. Robinson作
様々な物の形だけをコラージュしたアート。和空間にあえて西洋的な作品を合わせることで空間全体をモダンな印象に。

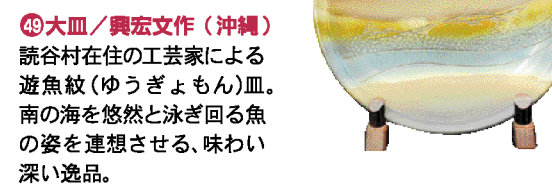


㉖ 額絵「KYOTO/京都」
Patricia FITCH作
和紙を重ねた上に彩色した竹を重ねた作品。淡色から濃色までの紫色のグラデーションも美しく、控え目な中にも優美な雰囲気がいじ立つ。

㉗ 額絵「トワイライト」篠田桃紅作
多くの作品が国内外の美術館に収蔵されている、日本を代表する作家・篠田桃紅(しのだとうこう)の水墨画。自由で斬新な書の表現が心に響く。



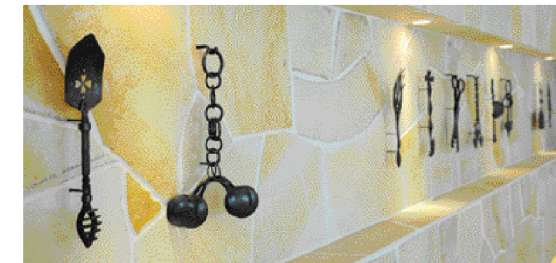
㉘ 壺/金城次郎作(沖縄)
沖縄を代表する壺屋焼の陶芸家で人間国宝の、故・金城次郎氏の作品で、代表的な魚の図案が施されている。線彫りと言われる伝統的技法から生まれる、力強さと躍動感が魅力。



㉙ 大皿/興宏文作(沖縄)
読谷村在住の工芸家による遊魚紋(ゆうぎよもん)皿。南の海を悠然と泳ぎ回る魚の姿を連想させる、味わい深い逸品。



㉚ アイアンワーク「GARDEN COMPANION」
篠田比呂彦作(東京)
ガーデンアイテムをモチーフとしたアイアンアート。素朴なナチュラルさが、自然とコラボレートしたハナハナの空間に素敵にマッチしている。

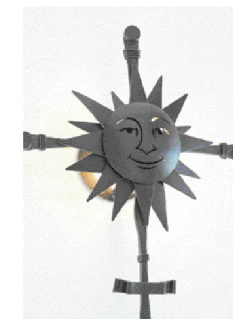


㉛ パネル
アイボリーの壁面を彩るテキスタイル風デザインのモダンアート。色も柄も違うデザインをバランス良く組み合わせることで作品を構成。デザイン違いで2作品あり。

㉜ ボトルや皿
ボトルや壺や皿に、ビビッドな色彩と緩やかなイラストを施したポップな作品。オレンジとグリーンを基調としたカラーリングが空間の中で、賑やかな彩りを添えている。



㉝ ハナハナのライト
太陽や植物などの自然をモチーフに、ひとつひとつ異なる装飾が施された照明。アイアンの漆黒と白壁とのコントラストが空間にリズムを創り出す。

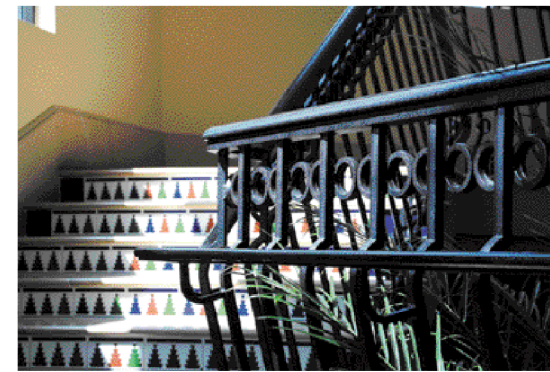


● 木箱
オリエンタルな異国情緒漂う木箱も、アリビラアートに欠かせないアイテムのひとつ。ただそこにあるだけで、その場を物語のある空間へと変える。

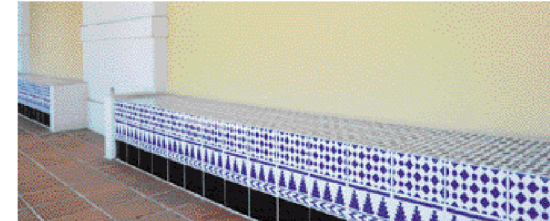


● 額絵「トロピカルフラワーシリーズ」
バジン作
客室フロアの廊下には各々に異なる「花」の絵画を配置。多彩な作品を鑑賞できる。

● アイアン
アリビラの数あるアート作品の中で、隠れた主役とも言えるアイアンアート。白亜の空間に重厚な深味をもたらす漆黒のアイアンは、そのディテールの美しさから、いつしかアリビラを象徴するアートへと昇華した。



● タイル
アリビラのスパニッシュコロニアルスタイルに欠かせないカラフルなタイルアート。エントランスや噴水、階段など館内の随所でハイセンスなタイルアートが愉しめる。



アリビラ美術館

アートに心が癒される、アリビラコレクション



ホテル日航アリビラ

ヨミタリゾート沖縄

nikko hotels international

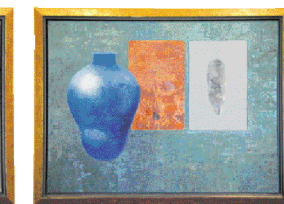
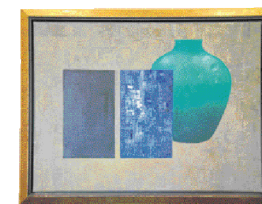
〒904-0393 沖縄県中頭郡読谷村字儀間600
TEL. 098-982-9111 FAX. 098-958-6620 http://www.alivila.co.jp

A-zone / ロビー

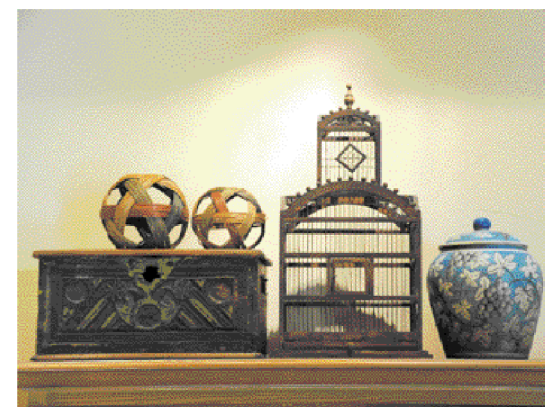
①アイアンのシャンデリア
地球を軸に、宇宙空間に広がる衛星をイメージさせるシャンデリア。温かな光が灯ればさらに美しさを増す。



②額絵「白と黒の船」
D.ルッテル作
浅瀬から深海へ移り変わる海の上を、真直ぐに進む一艘の木船。絵画とオブジェが重なりあった、コレクションの中でも異彩を放つ作品。



③額絵「器」
M.ドボザートサク作(ニューヨーク)
深く無駄な要素をそぎ落としたクリーンな構成。筆を主役に異なるデザインを施した3枚の絵画が、フロント周りの上質空間に悠然と溶け込んでいる。

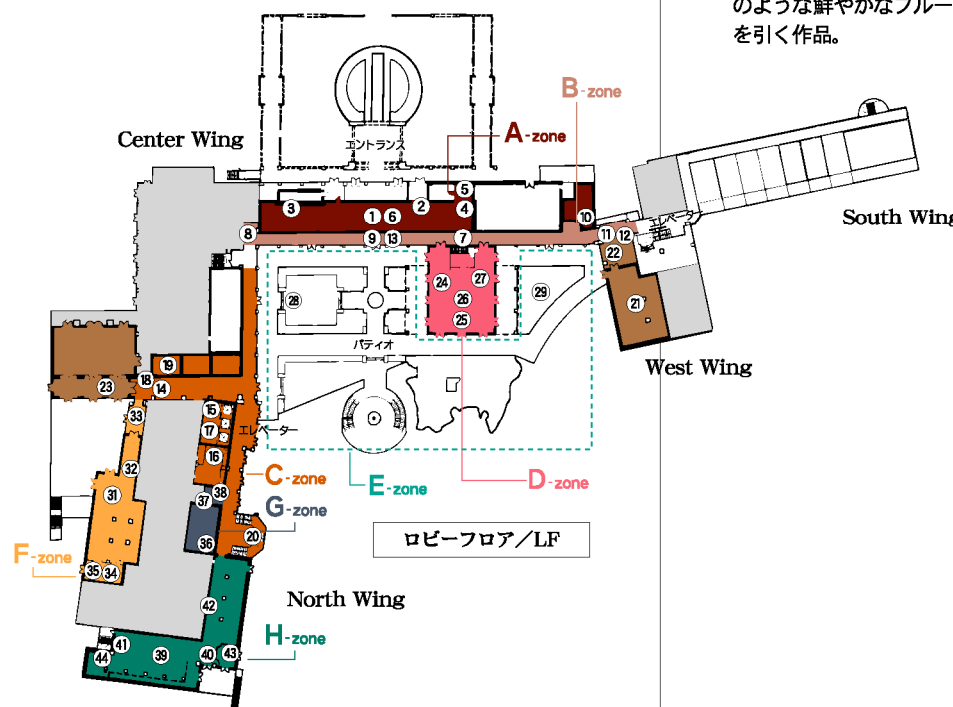


④置物「木箱・鳥籠・ラタンボール」
ただそこにあるだけでアートになる愛すべき小物たち。上質なくつろぎのために、ディテールにまでこだわって選び抜かれた小物たちが、アリビラの魅力に彩りを添える。

⑤額絵「6本の椰子」
K.ダルキン作(カリフォルニア)
眺めるだけで細やかな白砂と、爽やかな海風に包まれたバカンス気分が味わえる。南の島の自然に満ちたおおらかな風景が視覚的な開放感をもたらす、リゾートにふさわしい1枚。



⑥アクセサリ「諸物製地球儀」
コズミックなアイアンアートが光るロビー。中でもこの惑星のオブジェは象徴的な存在。



A l i v i l a G a l l e r y

B-zone / 回廊



⑦額絵「緑の歌い手達」
H.スロネム作

同じ方向を向いて整列した鳥たち。タイトルから想像するとコーラスのワンシンだろうが？鳥たちが何を謳っているのか、思わず耳を傾けたい。



⑧置物「彫刻的な器」
フライツ作
部族のシンボルとして大切な役割を持つトーテムポールのようなオブジェ。沖縄の海のような鮮やかなブルーが目を引き作品。



⑨太陽の図形
ロビーの床面にデザインされた太陽の図形。自然と空間とアートが融合するアリビラを象徴するこのマークは「太陽が幸せをつくる」というアリビラのコンセプトにも通じる。



⑩照明
ロウソク型のライトを内包したアイアン製の角灯。天井のアーチと角灯が描き出す奥行きのある風景は実に美しく、アリビラの空間美に対するこだわりを感じさせる。

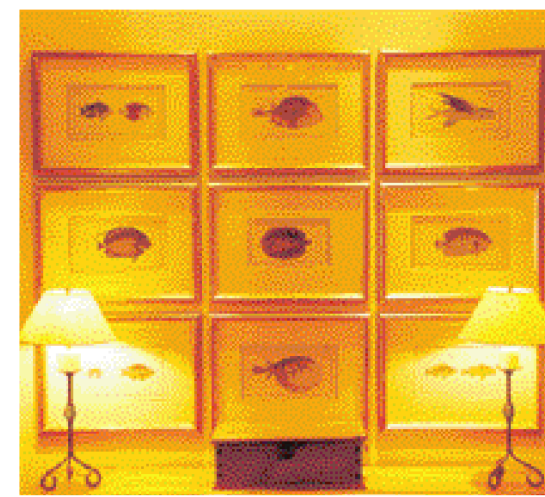


⑪アクセサリ「アモンナイト」
⑫額絵「海景画No.23」A.ラドクリフ作(コネチカット)
果てなく広がる青い海。夕陽を受けて反射する波。長く伸びた影。夏の日を享受する人々。時を忘れ夢中で遊んだ長閑な夏の夕暮れを思い出させるノスタルジックな作品。



⑬額絵「バナナ椰子」
ゲンタ作
ラフなタッチが、南国植物のおおらかさを感じさせる。太陽の光に緑葉を輝かせるビビッドな椰子とはひと味違う、色彩が面白い。

C-zone / パブリックスペース



⑭額絵「アンティーク・フィッシュ・シリーズ」ブロック作
12匹の魚が並ぶ9枚の絵画。よく見ればそれぞれの魚の下に、輪切りにされた断面が添えられている。シニカルでユニークな作者の感性が光る。



⑮置物「大皿」
R.ハミルトン作(イギリス)
ノースウイングのエレベーターホールに飾られた大皿。角度によって柄が浮かんで見える、錯角効果のある装飾が施されている。



⑯額絵「蘭」
ジョンソン作
オリエンタルなムードを醸し出す蘭を描いた水彩画。黒と黄色の色彩のメリハリと無駄のない構図がモダンシックな印象。

Banquet / バンケット

⑰裸婦像
女性ならではの柔らかな美を湛えた裸婦像。エレガントルーム「アズール」では3体の裸婦像を見ることができる。

⑱額絵「王と王子」
K.スローン(アィオフ)
窓辺に佇む地球儀という不思議な構図が魅力的な絵画。

⑲額絵「Mediterranean Whispers」Mayra Light作
雪の結晶をモチーフにした4枚の油絵。エレガントルームにふさわしく、静かで穏やかな気品が漂う。

D-zone / アリアカラ

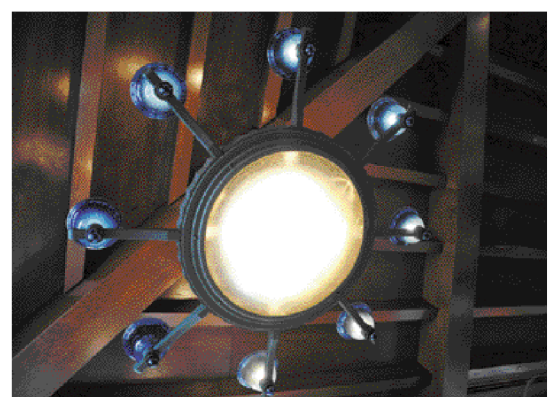


⑳鳥籠
アリアカラの店内にいくつも飾られた、シノワズリー調の鳥籠。素材の持つ風合いと、クオリティの高いハンドメイドが、空間に味わいを添える。



㉑鳥が支えるサイドテーブル

三羽の鳥が頭で台座を支えるアリアカラのサイドテーブル。よく見れば一羽ずつ異なる表情が可愛い。ラフな存在感と手仕事の温かみが伝わる秀逸アート。



㉒シャンデリア
海の青を湛えたようなガラスをあしらったアイアンのシャンデリア。中央の振り子からは優しい明かりがこぼれる。船の錨にも似た造形が、海辺のリゾートに似合う。

㉓石碑のサイドテーブル
象形文字を施したエジプトの石碑を思わせる、ユニークなテーブル。



E-zone / ガーデン



㉔石青像
聡明な表情と女性らしい輪郭が印象的な女神像。造形的な美しさは勿論、太陽の光や影によっても、美しさに変化する。ライトアップされた姿も一見の価値あり。



㉕オブジェ/R.シーラー作

中庭に飾られた青銅のオブジェには、極楽鳥花やバナナなどの南国特有の植物や果実が、本物そっくりに見えらる。足を止めじっくりと鑑賞したい。



Pool Side / プールサイド

㉖羅針盤
プールサイドの階段には羅針盤の絵が…。方位を示すだけでなくアートとしても、訪れるゲストの目を楽しませてくれる。

